

R3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

番 号	事業名	担当課	事業概要	総事業費		期間	事業効果
					うち地方創生臨時交付金		
1	地方創生テレワーク推進交付金	地域振興課	新型コロナウイルス感染症によりワークスタイルが変化し、地方へのサテライトオフィスやテレワークの関心が高まっている中、民間企業と連携してフリーランスやテレワーカーを招致する。村内の空き家を改修し、テレワークのモデルケースとして整備し新しい働き方への対応を図る。	12,390,748	8,349,984	R3.6.1～R4.3.31	地方での新たな働き方を受け入れる施設を整備することで、新たなテレワーカーの移住に繋がった。
2	地域応援商品券発行事業	地域振興課	村内協賛店で使える地域応援商品券を発行し、地域での消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。令和3年7月1日付けで下北山村住民基本台帳に登録されている者に対し1冊10,000円の地域応援商品券を1冊(10,000円分)配布する。	9,152,754	9,152,754	R3.6.1～R4.2.15	コロナ禍で外出を控える方が増え、観光も低迷する中で、村内での消費喚起、事業所の下支えを行い地域経済の活性化を図ることができた。
3	地域人口経済調査事業	地域振興課	持続可能な村づくりの為に新型コロナウイルス感染症の影響に重きを置いた地域人口変動や意識調査を大学と共同で実施し、ウィズコロナを見据えた第3期総合戦略の策定に活用する資料となる調査を行う。	450,000	450,000	R3.6.1～R4.3.31	ウィズコロナを見据えた村の戦略の基礎資料を作成することができた。
4	観光施設等感染予防対策事業	産業建設課	新型コロナウイルス感染防止対策として、村内の公園等の手洗い場を自動水洗化し、接触機会を避ける。	3,377,000	3,377,000	R3.6.1～R4.3.31	村内施設や村事業時に感染防止対策を実施し、安心して利用できる体制を図ることができた。
5	図書館パワーアップ事業	教育委員会	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、「新しい生活様式」に対応するため、蔵書数の増加や蔵書情報のオンライン化、ネット予約システムを導入し接触機会を減らし感染予防に対応できる環境構築を図る。	282,211	282,211	R3.6.1～R3.8.20	オンラインシステムを活用し、感染防止対策や在宅を余儀なくされている村民の方の支援に繋がった。
6	学校内感染予防事業	教育委員会	小中学校における新型コロナウイルス感染予防対策として空気清浄機、消毒用ディスペンサー等の備品を購入する。	348,700	348,700	R3.6.1～R3.7.21	村有施設の感染防止対策に寄与することができた。
7	高校生活応援補助金	教育委員会	村内に高校が無く、村外への進学が必須であるが、新型コロナウイルス感染症による社会経済の停滞等の影響から、教育に係る経済的負担軽減を図り、教育機会の振興に寄与するため、一人につき月額5,000円×12ヶ月分の補助金を助成する。	700,000	700,000	R3.4.1～R4.3.25	補助対象者12名に助成。村外で下宿生活を送る学生に対し経済的負担を軽減することが出来た。
8	役場庁舎通信環境高度化事業	総務課	新たな働き方として、リモートワークやオンライン会議等による業務が増加したため、通信環境を高度化し対応を図る。	3,817,000	3,817,000	R3.6.1～R4.3.25	インターネット無線接続化を推進し、庁舎内を移動して柔軟に働く環境を整備した。感染症の拡大防止、クラスター発生を抑制することが出来た。
9	感染対応支援事業	総務課	新型コロナウイルス感染リスクを減らすため、書面、対面規制や押印等の業務を見直し、スムーズな手続き業務を行うため、例規整備を行う。	3,740,000	3,740,000	R3.6.1～R4.3.31	役場窓口での押印、対面での手続きを緩和し感染症の拡大防止、三密を避けることでクラスターの発生を防止することができた。
10	防災活動支援事業	総務課	指定避難場所(保・小・中合同校舎)に、新型コロナウイルス感染対策のため消毒液やパーテーション等を備蓄する倉庫を2棟設置する。	986,700	986,700	R3.6.1～R3.8.6	災害時に感染防止対策を実施できる体制づくりの強化を図ることができた。

11	ワーケーション等支援事業	地域振興課	「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開等に関して、都市部と地方で働く新たなライフスタイル（ワーケーション）の促進をより一層加速させるため、エリアに必要なWi-Fi通信環境の整備を行う。	2,200,000	2,200,000	R3.6.1~R4.2.22	新たな働き方であるワーケーションを推進する体制づくりを行うことで、観光入込込み客数の増加に繋げることができた。
12	感染防止対策事業	地域振興課	奈良県が実施する感染防止対策に取り組む飲食店・宿泊施設を対象とした「奈良県新型コロナウイルス感染防止対策施設支援補助金」の自己負担分について補助する。	595,351	595,351	R3.6.1~R4.3.7	奈良県が実施する感染防止対策に取り組む飲食店・宿泊施設を対象とした「奈良県新型コロナウイルス感染防止対策施設支援補助金」の自己負担分について補助することで、感染防止対策を進めることが出来た。
13	下北山村スポーツ振興イベント休業等支援給付金事業	地域振興課	下北山村の施策としてスポーツ振興イベントを実施しているが、全国的に新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令され、事業の縮小により影響を受けた宿泊施設に対して宿泊定員に応じた支援金を交付し、事業の継続性を確保する。	2,300,000	2,300,000	R3.10.1~R4.1.25	緊急事態宣言により、イベントの中止が相次ぎ、観光客の減少で影響を受ける宿泊事業者（2件）に対して補助金を給付。宿泊事業の継続に繋げることができた。
14	公共施設等の管理維持体制持続化事業	地域振興課	公共施設を安心して利用できるよう新型コロナウイルス感染症防止に資する環境整備を行う。サーモグラフィー、空気清浄機等の備品を購入する	726,000	726,000	R4.1.3~R4.2.7	村有施設の感染防止対策に寄与し、クラスター発生を防止することができた。
15	テレワーカー向けサービス環境整備	地域振興課	「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開等に関して、都市部と地方で働く新たなライフスタイル（ワーケーション）の促進をより一層加速させるため、現在のテレワーク施設「BIYORI」の利用状況を踏まえ、個室の防音改修を実施し更なる利用促進を図る。	564,300	564,300	R4.1.3~R4.3.14	コワーキングスペースBIYORIにおいて、個室を整備することでオンライン会議システムを使った会議やリモートワークを行うことができ、利用者の増加に繋がった。